



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **08079792 A**(43) Date of publication of application: **22 . 03 . 96**

(51) Int. Cl

H04N 9/79
G11B 27/00
H04N 5/262
H04N 7/18
H04N 9/75

(21) Application number: **06239465**(22) Date of filing: **07 . 09 . 94**(71) Applicant: **TAKASAGO SHOJI:KK**(72) Inventor: **TSUBAKI ATSUSHI**
KOJIMA YASUHIRO(54) **METHOD FOR PRODUCING SOUVENIR VIDEO TAPE AND SYSTEM**

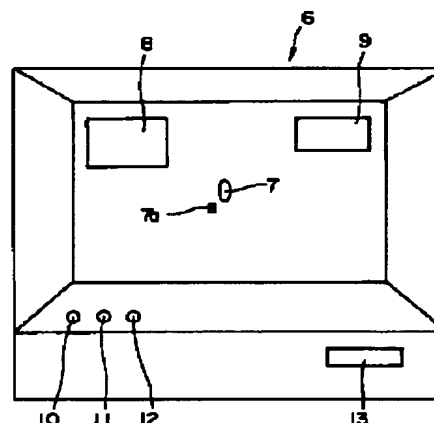
comprising a chroma key.

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

(57) Abstract:

PURPOSE: To manufacture a souvenir video tape simply and easily at a sight- seeing report or the like by picking up an image of a motion of the user in a box, reproducing a desired background image and a BGM simultaneously and compositing them into a composite image.

CONSTITUTION: The user uses a selector switch 10 to select background video information recorded in advance according to the display of an operation panel 6. Then a selector switch 11 is used to select audio information of a preferred BGM. Then an unrecorded video tape purchased at the box body is deposited from a cassette deposit port 13 and set. When the preparation above is finished, the user takes a seat on a chair provided in the box body and matches its sight to a light emitting diode 7a in the vicinity of a video camera 7 and depresses a main switch 12 to activate the system. When the system is activated, the user makes behavior in matching selected background video information and utters a voice matching the behavior and the background video image, then the camera 7 gives the operation including the voice of the user to a composite means



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-79792

(43) 公開日 平成8年(1996)3月22日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

H 0 4 N 9/79

G 1 1 B 27/00

H 0 4 N 5/262

7/18

A 9463-5D

U

H 0 4 N 9/79

Z

審査請求 未請求 請求項の数 4 F D (全 5 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平6-239465

(22) 出願日 平成6年(1994)9月7日

(71) 出願人 594123365

有限会社高砂商事

東京都葛飾区高砂5丁目3番13号

(72) 発明者 椿 淳

東京都文京区向丘2丁目3番8号

(72) 発明者 小島 康宏

東京都葛飾区高砂5丁目3番13号

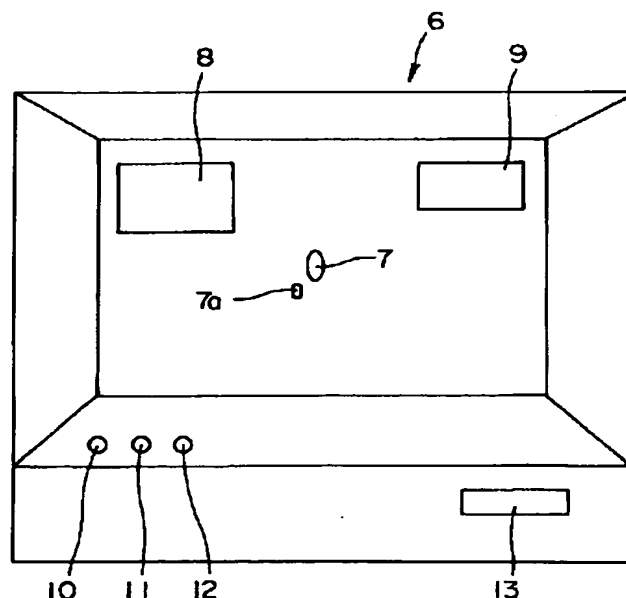
(74) 代理人 弁理士 幸田 全弘

(54) 【発明の名称】 メモリアルビデオの製作方法及びそのシステム

(57) 【要約】

【目的】 観光地などにおいて旅行者が記念のために自らが簡単かつ容易に製作することのできるメモリアルビデオの製作方法とそのシステムを提供する。

【構成】 複数の利用者を収容可能なボックス本体において、特定色のスクリーンを背景に利用者の動作をビデオカメラ7で撮影すると同時に、選択スイッチ10によってあらかじめセットされた複数の背景映像情報の中から所望の背景映像情報を、また選択スイッチ11によって音声情報をそれぞれ選択して再生装置によって再生し、ビデオカメラ7からの利用者の映像情報と再生装置からの背景映像情報と音声情報をクロマキー処理して合成画像情報を作成し、この合成画像情報をボックス本体においてビデオテープに記録する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数の利用者を収容可能なボックス本体
内において、特定色のスクリーンをバックにした利用
者の動作をビデオカメラで撮影すると同時に、利用者があ
らかじめ選択した背景映像情報又は／及び音声情報を再生
し、前記ビデオカメラによる映像情報と選択した背景
映像情報又は／及び音声情報とをクロマキー処理して得
た合成画像情報をボックス本体内においてビデオテープ
に記録することを特徴とするメモリアルビデオの製作方
法。

【請求項2】 前記合成画像情報を記録するビデオテー
プは、ビデオテープの前半部もしくは後半部に、コマー
シャル情報を事前に記録したものであることを特徴とす
る請求項1記載のメモリアルビデオの製作方法。

【請求項3】 前記ビデオカメラによる映像情報は、利
用者の動作と利用者の音声を含むことを特徴とする請求
項1又は2記載のメモリアルビデオの製作方法。

【請求項4】 複数の利用者を収容することのできるボ
ックス本体内に、特定色のスクリーンをバックにした利
用者の動作を撮影するビデオカメラと、背景画像又は／
及び音声情報を記録した記録媒体と、この記録媒体を再生
するための手段と、ビデオカメラからの映像情報と選
択的に再生される背景画像又は／及び音声情報とを合成
する合成手段と、この合成手段によって合成された合成
画像情報をモニターすることのできるディスプレイ手段
と、合成画像情報をビデオテープに記録する記録手段と
を具備させたことを特徴とするメモリアルビデオの製作
システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 この発明は、たとえば、旅行者な
どが観光地等において記念のために自らが製作すること
のできるメモリアルビデオの製作方法とそのシステムに
関するものである。

【0002】

【従来の技術】 映像と音声を記録するビデオカメラは、
安価なものが販売されているものの趣味用としては高価
なもので、その普及率はいまだ高いとは言えず、観光地
や各種のイベント会場などにおいては記念のための記録
としてはカメラによるものが圧倒的である。一方、たと
えば、特開平3-88号公報においては、氏名や生年月
日、血液型等の自己のデータと、顔の映像を入力するこ
とによって、占いの結果と共に相性の酔い人の顔の合成
画像を表すことできるようにした相性の人等を映像に表
す占い装置が提案され、実用化されている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 前記特開平3-88号
公報において開示された占い装置は、ビデオカメラを使
用して利用者の顔を撮影し、得た顔の映像を3つの部分
に分けて登録番号を付してグループ別にデータとして記

憶し、このデータをランダムに読み出して合成映像を作
り出すもので、この合成映像を映像用モニターテレビで
表示するか、もしくはプリントアウトするにすぎないも
のであって、記録としては全く動的な動きのないもので
ある。

【0004】 この発明はかかる現状に鑑み、個人がビデ
オカメラを持参していなくとも、観光地やイベント会場
などにおいて簡単かつ容易に好みにあったメモリアルビ
デオを製作することができるメモリアルビデオとその製
作システムを提供することを目的としたものである。また、
他の目的は、観光業者やイベント等の主催者が観光
地の案内やイベントの内容を効果的に宣伝広告すること
のできるメモリアルビデオを提供せんとするものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】 前記目的を達成するた
め、この発明のメモリアルビデオの製作方法は、複数の
利用者を収容可能なボックス本体内において、特定色の
スクリーンをバックにした利用者の動作をビデオカメラ
で撮影すると同時に、利用者があらかじめ選択した背景
映像情報又は／及び音声情報を再生し、前記ビデオカメ
ラによる映像情報と選択した背景映像情報又は／及び音
声情報とをクロマキー処理して得た合成画像情報をボッ
クス本体内においてビデオテープに記録することを特徴
とするものである。

【0006】 また、この発明のメモリアルビデオの製作
システムは、複数の利用者を収容することのできるボッ
クス本体内に、特定色のスクリーンをバックにした利用
者を撮影するためのビデオカメラと、背景画像又は／及
び音声情報を記録した記録媒体と、この記録媒体を再生
するための手段と、ビデオカメラからの映像情報と選択
的に再生される背景画像又は／及び音声情報とを合成す
る合成手段と、この合成手段によって合成された合成画
像情報をモニターすることのできるディスプレイ手段
と、合成画像情報をビデオテープに記録する記録手段と
を具備させたことを特徴とするものである。

【0007】 この発明において、メモリアルビデオの製
作は、観光地やイベント会場、ホテルのゲームコーナー
や土産物コーナー、駅前などに設置された専用のボッ
クス本体内において行なわれるものである。

【0008】 このボックス本体は、少なくとも複数の利
用者を同時に収容可能な大きさのものが好ましいが、一
人用であってもよいことは勿論であって、内部には、特
定色のスクリーンをバックに利用者の動きを撮影するビ
デオカメラと、あらかじめ観光地の風景や遊園地、湖、
山や川、海、空港や宇宙などを記録したビデオテープや
コンパクトディスク、レーザーディスクなどからなる背
景映像情報を記録した記録媒体と、この背景映像情報を
再生するための再生装置と、前記ビデオカメラから送ら
れるリアルタイムの映像情報を再生装置で再生された背

景映像情報と合成して合成画像情報とするための合成手段と、合成手段によって得られた合成画像情報をビデオテープに記録するための記録手段とが設けられている。なお、合成された画像をリアルタイムに見ることのできるモニター用のディスプレイ装置を具備させてもよい。

【0009】また、ボックス本体には、コインの投入によって記録用のビデオテープが取り出せるビデオ販売口を設けることが好ましく、利用者の動きを撮影するに際して利用者の音声も同時に収録することのできるマイクを設けてもよい。

【0010】このボックス本体を使用するメモリアルビデオの製作は、基本的には未録画のビデオテープを使用するものであるが、録画時間が一定の時間、たとえば180秒を超えると利用者の動きが鈍くなったりすることが予想されるので、ビデオテープの前半部もしくは後半部に観光地やイベントの内容などを紹介した商業情報を事前に記録したビデオテープを販売してもよい。

【0011】

【作用】この発明のビデオテープの製作方法は、特定の場所に設置されたボックス本体において、利用者があらかじめセットされた背景映像情報から好みの背景映像情報を選択して再生すると同時に、自身の動きをビデオカメラで撮影し、ビデオカメラによって撮影した映像情報と再生した背景映像情報とを合成することによって簡単かつ容易にメモリアルビデオを製作することができる。

【0012】また、この発明のメモリアルビデオの製作システムは、ボックス本体に設けられた各種の手段を作用させることによって利用者の好みのメモリアルビデオを簡単かつ容易に製作することができる。

【0013】

【実施例】以下、この発明のメモリアルビデオの製作システムを添付の図面に基づいて詳細に説明し、併せてメモリアルビデオの製作方法を述べる。図1はこの発明のメモリアルビデオの製作システムを有するボックス本体を示す斜視図であって、ボックス本体1は、前面部に利用者が出入りする出入口2が開口し、その開口部はカーテン3によって開閉自在となっている。また、前面部にはコイン又は紙幣の投入によって未記録のビデオテープを取り出すことのできるビデオ販売口4が設けられると共に、デモ用ビデオテープをモニターさせるためのディスプレイ装置5が設けられている。かかるボックス本体1は、2～3人の利用者が同時に入室することのできる大きさであって、内部には着座できる椅子も可動自在に設けられている。

【0014】このボックス本体1の内部には、図2に示すように操作パネル6が設けられている。この操作パネル6のほぼ中央部には利用者を撮影するビデオカメラ7が、上部にはモニター用のディスプレイ装置8とビデオ

テープに記録することのできる時間を表示するための表示部9が配置されている。また、ビデオカメラ7の下方には、ボックス本体1に内蔵された、たとえば、観光地の風景、遊園地、湖、海、山、川、あるいは空港や宇宙などをあらかじめ記録した背景映像情報を選択するための選択スイッチ10、同じく前記背景映像情報に適したBGMを選択するための音声情報用を適宜選択することのできる選択スイッチ11と、合成画像を作成するためのスタート用のメインスイッチ12とが、さらには、未録画のビデオテープをセットするためのカセット投入口13が配置されている。なお、このボックス本体1内には、図示しないが選択した音声情報(BGM)を流すスピーカやクロマキー処理に際して利用者の背景を抜くのに好適な青一色のスクリーンが設けられている。

【0015】かかる機能を具備したボックス本体1を利用してメモリアルビデオを製作するには、まず利用者がコイン又は紙幣をビデオ販売口4に付設された貨幣投入口4aに投入して未録画のビデオテープを購入してボックス本体1内に入る。この未録画のビデオテープは、テープ全てが録画されていないものであってもよいが、ボックス本体1内という限られたスペースを利用しての録画は利用者の動きが物理的に制約されるなどの条件があるので、現実的には長い時間の録画が難しいため、たとえば、販売するビデオテープの前半部にボックス本体1が設置されている場所の名所や史跡のガイド情報、あるいは新製品などの紹介をするための商業的な商業情報などを音声情報と共に収録したものであってもよい。

【0016】ついで、利用者は、操作パネル6に掲載された表示(図示せず)にしたがって観光地の風景、遊園地、湖、海、山、川、あるいは空港や宇宙などをあらかじめ記録した背景映像情報を選択スイッチ10によって選択する。その際、背景映像情報の内容を確認するため、事前に再生装置を使用してモニター用のディスプレイ装置に表示してもよい。

【0017】背景映像情報の選択が完了すると、利用者はこの背景映像情報に適した、あるいは自分の好みのBGMとなる音声情報を選択スイッチ11を使用して選択するが、この音声情報も事前にスピーカを通じて確認することもできる。

【0018】つぎに、操作パネル6に設けられたカセット投入口13から未録画のビデオテープを投入してセットする。その際、ビデオテープに商業情報がすでに録画されているものを使用する場合には、事前にビデオテープを再生して商業情報をディスプレイ装置に表示して未使用の部分を頭出しするか、事前に未使用の部分を頭出ししたものをセットするものである。

【0019】かかる準備が完了すると、利用者はボックス本体1内に設けられた椅子に着座して視線をビデオカメラの近傍に配置された発光ダイオード7aに合わせて

10

20

30

40

50

スタート用のメインスイッチ 12 を押してシステムを作動させる。なお、この実施例においては着座状態で視線を合わせているが、利用者は立った状態であってもよいことは当然である。

【0020】メインスイッチ 12 を押してシステムを作動させると、あらかじめ選択スイッチ 10 によって選択された背景映像情報がモニター用のディスプレイ装置 8 に表示されると同時に、選択スイッチ 11 によって選択された音声情報がスピーカを通じてボックス本体 1 内にながされるので、利用者は選択された背景映像情報に合わせた所作を行い、かつその所作や背景映像情報に合わせた音声を出せば、ビデオカメラ 7 によって利用者の音声を含む動作が全てリアルタイムにクロマキーからなる合成手段に送られる。

【0021】一方、背景映像情報と音声情報も同時にリアルタイムで合成手段に送られ、クロマキーによってバックのスクリーン部分が除かれ利用者の所作と背景映像情報とが合成されて、その合成画像情報が刻々とビデオテープに送られて未使用のテープ部分に録画され、かつその合成画像情報がモニター用のディスプレイ装置 8 にも表示され、かつ、ビデオテープの録画可能な時間が表示部 9 に表れる。この録画に際して音声情報も同時にビデオテープに記録される。

【0022】かくしてビデオテープに合成画像情報が収録され、ビデオテープの録画部分がなくなるとシステムは自動的に作動を停止するので、利用者は合成画像情報を録画したビデオテープをカセット投入口 13 から取り出せばよい。取り出した録画済のビデオテープは、これを直ちにボックス本体 1 内に設けた再生装置を使用して利用者があらためて点検してもよく、自宅に持ち帰って再生してもよい。

【0023】

【発明の効果】この発明のメモリアルビデオの製作方法は、観光地などにおいてビデオカメラを持参しなくとも、簡単かつ容易に記念となるメモリアルビデオを製作することができるので、利用者自身が大切に残しておきたい思い出や時間をビジュアルなものとして保存するこ*

* とができる。

【0024】また、この発明のメモリアルビデオの製作システムは、ボックス本体内に利用者の動作を撮影するビデオカメラと、背景画像又は／及び音声情報を記録した記録媒体と、この記録媒体を再生するための手段と、ビデオカメラからの映像情報と選択的に再生される背景画像又は／及び音声情報とを合成する合成手段と、この合成手段によって合成された合成画像情報をモニターすることのできるディスプレイ手段と、合成画像情報をビデオテープに記録する記録手段とを具備させているので、このボックス本体を観光地や宿泊施設、テーマパーク、アミューズメント施設などに設置することによってかかる施設などを利用する人がこれら施設や観光地にまつわる思い出や訪問記念としてのメモリアルビデオを簡単かつ容易に製作することができる。

【0025】特に、メモリアルとしての合成画像情報を記録するビデオテープに、ボックス本体を設置した場所の名所や史跡、観光案内、さらには施設の概要などのコマーシャル情報を記録したものを使用すれば、より広告宣伝効果を上げることができるなどの効果を発揮するものである。

【図面の簡単な説明】

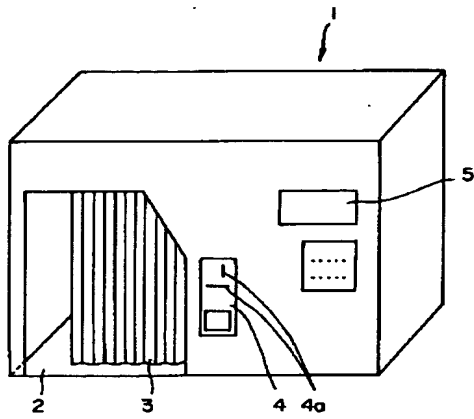
【図 1】この発明のメモリアルビデオ製作システムを具備したボックス本体の斜視図である。

【図 2】ボックス本体内の操作パネルの一例を示す正面図である。

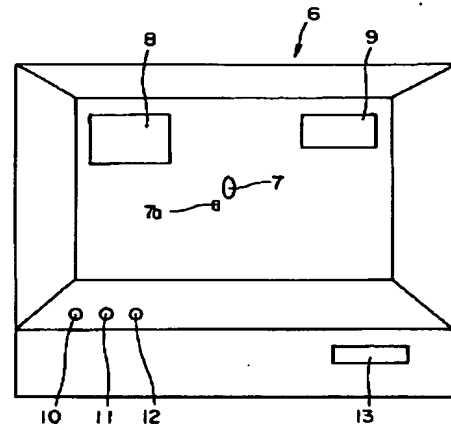
【符号の説明】

- 1 ボックス本体
- 2 出入口
- 4 ビデオ販売口
- 6 操作パネル
- 7 ビデオカメラ
- 8 ディスプレイ装置
- 10, 11 選択用スイッチ
- 12 メインスイッチ
- 13 カセット投入口

【図 1】



【図 2】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 6

H 0 4 N 9/75

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所